

乙津豊彦お助け隊

地域の皆様からご相談、ご要望をお聞きし、福生市・東京都等に
対応していただきました。

中央排水区H28その2工事
(石川酒造付近)

近年ゲリラ豪雨と称される短時間に多量の雨が降ることがあります。南地区でも道路が川のようになつて歩けない、多摩川崖線に流れ込み崖崩れが心配などの声をお聞きしました。そこで市に改良を要望していたところ、南地区の市道に直径300×900mmの雨水管を埋設するそうです。工期は平成28年9月〜平成30年2月、総予算は1億4千万円ほどになる大工事です。



続きは次号で報告します。

10月19日には地元南会館で工事説明会が開かれました。住民の皆さまにはご協力をお願いします

平成27年度決算

歳出ベースの決算額は一般会計235億4653万円、特別会計等を加えた総合計は379億7937万円となりました。平成26年度比23億8602万円増となります。

一般会計は福東緑地整備事業、古民家取得事業やわかたけ会館改良事業等が完了した一方で防災食育センター整備事業やむくせい会館建設事業の増加により歳出ベースで11億5450万円増額となっています。

歳入総額は251億4303万円、内自主財源は107億4163万円、依存財源は144億140万円になります。自主財源に占める市税は79億9319万円です。

歳入・歳出を市民一人当りに換算すると、市税が13万5943円(前年比1305円減)、歳出が40万1018円(前年比1万8627円増)となります。

市債(借入金)残高は77億5055万円、基金は76億1218万円になります。

財政力指数は0.762で前年度比0.018ポイント増加し、東京都26市中第24位で相変わら

ず財政力の弱い団体であると言えます。

経常収支比率は86.2%で前年度より5.7ポイント減少しています。

☆決算審査特別委員会より

議長で2年間、委員長で1年間
予算・決算審査から離れていました。今回久しぶりに委員となつて内容が分からず困惑しましたが、徹底的に調べ上げることになりました。決算書、事務報告書、監査意見書を読み、新規事業や平成26年度決算資料と比べて変化があったところを拾い出した結果、エクセルのワークシートで17ページ、92項目になりました。さらに、拾い出した項目から特に気になる項目を質問書の文章としたものが20ページ、28項目になりました。

4日間を通して、少し違った観点からいくつか質問しました。①市税と人口を比べ、市民の収入は増えたと言えるか、つまり担税力のある市民が増えたか。②教育費が増えたが、その成果は。③財政調整基金の規模について、市の考え方に変化が出てきたように思うが、などです。

採決の結果、共産党を除く会派の賛成で認定されました。

健全化判断比率

※資金不足比率は公営企業の資金不足額の事業規模(料金収入などの営業収益の規模)に対する割合で、プラスの場合は資金不足(赤字)となります。

平成27年度の健全化判断比率 ()内は昨年の値、-は赤字なしを示す

| 区分 | 福生市 | 羽村市 | あきる野市 | 青梅市 | 早期健全化基準(福生市) |
|----------|-----------------|----------------|------------------|----------------|--------------|
| 実質赤字比率 | - (-) | - (-) | - (-) | - (-) | 13.09%超 |
| 連結実質赤字比率 | - (-) | - (-) | - (-) | - (-) | 18.09%超 |
| 実質公債費比率 | -0.6% (0.5%) | 1.4% (2.7%) | 7.0% (7.1%) | 1.8% (2.2%) | 25.0%超 |
| 将来負担比率※ | - (-) | - (-) | 66.3% (62.9%) | - (4.3%) | 350.0%超 |

平成26年度の資金不足比率

| 区分 | 福生市 | 羽村市 | あきる野市 | 青梅市 | 経常健全化基準 |
|---------|----------|----------|----------|----------|---------|
| 下水道事業会計 | - (-) | - (-) | - (-) | - (-) | 20.0%超 |

